

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書

研究開発課題名	安心・安全・高品質な漢方薬原料生薬の持続的利用を指向した薬用植物バイオナーサリーの構築とブランド生薬の開発に関する研究
代表機関名	医薬基盤・健康・栄養研究所
研究開発代表者名	吉松 嘉代
全研究開発期間	平成27年度～平成29年度

1. 研究開発成果

事後報告書（下 URL）参照

<https://www.amed.go.jp/content/000032450.pdf>

2. 総合評価

・優れている

・本課題は、薬用植物栽培の新たな基礎を科学的見地に基づき形成する非常に野心的で他に類を見ない独創的な研究である。

・甘草、黄連などについて人工水耕栽培や培養苗の栽培等の新技術の可能性を示しているが、国内で具体的生産を想定した場合に本研究の技術の到達レベルがどの程度か不明であり、今後、実生産にどのように結びつくのか道筋を明確にすべきである。

以上